



良いことをキチッと ENJOY ROTARY!

## ロータリー財団 より良い世界の実現のために世界で良いことをしよう

世界で良いことをするために重要な役割を果たすのがロータリー財団です。  
第2ゾーンでは年次基金の寄付額がゼロ（無い）というクラブがゼロ（無い）、すべてのクラブがロータリー財団に寄付をしているという素晴らしい状況が3年以上続いています。


### <R 財団の資金は世界でそして地域社会で活用されています>

- \* 地区補助金 昨年度 RI 財団支出 2,600 万ドル  
クラブの奉仕活動を支援します。地区内全クラブが活用しましょう！  
(今年度は68クラブが活用しました)  
右の写真は沼津柿田川での奉仕活動です。
- \* グローバル補助金 昨年度 RI 財団支出 8,700 万ドル  
ロータリーの重点分野に該当する国際的活動を支援します（単年度に限らない）  
グローバル補助金を通じた活動は、ロータリアンが地域社会を改善する一つの方法となっています。人道的プロジェクト、大学院レベルの留学、職業研修チームの海外派遣等が該当します。重点分野が一部改称されました。



**Your gift can provide clean water**  
Clean water, sanitation, and hygiene education are basic necessities for a healthy environment and a productive life. Your donation to The Rotary Foundation's Annual Fund provides these essentials in communities close to home and around the world.

**GIVE TODAY:** [rotary.org/donate](http://rotary.org/donate)



2018-19 年度 (世界)	補助金の数	支給額の総額
平和構築と紛争予防	74	344 万ドル
地域社会の経済発展	203	1,173 万ドル
疾病予防と治療	555	4,031 万ドル
水と衛生	284	2,094 万ドル
母子の健康	113	898 万ドル
基本的教育と識字率向上	174	1,249 万ドル

- \* ポリオプラス 昨年度 RI 財団支出 1 億 5,100 万ドル  
1985 年以来ロータリーはポリオ根絶活動を継続しています。  
2020年は3月18日現在パキスタンで 33 人 アフガニスタンで 2 人です。
- \* ロータリー平和センター 昨年度 RI 財団支出 500 万ドル  
世界 6 カ所のロータリー平和センターで平和と紛争解決分野を受講する学生を支援する奨学金プログラムです。  
過去 17 年で 1,284 名が卒業しロータリー平和フェローとして世界 116 カ国で力強い地域社会づくりに貢献しています。  
当地区から近い将来平和センターへ留学生を送れたらと願っています。

### <富士宮西 RC 30 周年記念例会>

令和2年3月7日フォレストヒルズにて開催されました。社会情勢により当初の予定を変更してメンバーのみの記念例会とされましたが、地区幹事と私を温かく迎えてくださいました。当日の二人の似顔絵をいただきました。



ガバナーチャンネルはこちら  
<富士宮西 RC30 周年記念例会に参加しました>

※ iPhone はカメラアプリ、Android は QR コード読み取りアプリにてご利用いただけます。

2020年1月20日 米国サンディエゴ国際協議会に於いてドイツ、ロウエンブルグ、ミュルン RC ホルガー・クナーク RI 会長エレクトは「ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく無限の世界への招待であり、ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや一本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

私たちの中核的価値観を基に世界中の仲間たちと共に、より豊かで意義ある人生への機会への扉を開いてくれます」「友情と人脈づくりの機会、社会貢献の機会、話し合いの機会、自分自身の機会、ネットワークを強化する機会、創造する機会、成果を見る機会、」等々、全ての機会への扉を勇気を持って今こそ開く時であると言って2020～21年度 RI テーマが発表されました。



## 「ロータリーは機会の扉を開く」 Rotary Opens Opportunities です。

私は国際協議会に出席しこの発表に直に立ち会うことができ、大変感動いたしました。

「いまや国際ロータリーは、世界有数の国際人道支援団体である」と自ら公言しています。人道的支援を受ける側は必然的にロータリアンは増加しますが、一方で人道的支援をする側では次第に底が付き先細りとなりやがてその数は減少して行きます。

この10年間で発展途上国では10万人のロータリアンが増加し、反対に先進国では10万人のロータリアンが減少しました。このままでは供給側の人数減少により十分な支援が困難になるでしょう。

日本に於いては1960年以前は外部に対して供給は全く行われていませんでした。日本はまだ発展途上国だったのでしょう。しかしながら世界有数の経済大国となった現在、しっかりとこの問題に立ち向かわなければなりません。過去10年間で日本のロータリアンは約3万人強減少しました。

良いアイデアを皆様と共に考え創造していきたいと思えます。



### ロータリーは機会の扉を開く

「ロータリーの心と本質を理解しよう」「ビジョンを掲げて導こう」「若い世代によるロータリーへの参加を考えよう」「革新的なクラブのモデルを考えよう」「世界でよいことをしよう」「財団のインパクトを高めよう」「クラブでの役割と財務的役割を理解しよう」「前向きで安全な文化をつくろう」「ロータリーを成長させ、ロータリーを推進しよう」「適応力を身につけて変化を恐れず導こう」以上のことを念頭に2020～21年度の行動に向けた戦略的計画をしっかりと立てて下さい。

今年度のターゲットは「ロータリーの心と本質を理解し、すべての機会をとらえよう」です。

※ 全文は地区 HP にてご覧いただけます



### 一喜一憂?! 地区幹事のつぶやき

かつてバルセロナオリンピック(1992年)を夢見て、すべてを捧げた時から30年近く。世界に平和の火を灯す東京五輪への機運は静岡・山梨から! どんな時でも「これは何のチャンス?!」地域の笑顔は、リーダーの笑顔から始まります!

